

# 契約当事者市町別の相談件数

令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）

市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比	市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比
津市	392	439	-47	89.3%	朝日町	25	23	2	108.7%
四日市市	158	209	-51	75.6%	川越町	26	26	0	100.0%
伊勢市	90	86	4	104.7%	多気町	26	29	-3	89.7%
松阪市	161	153	8	105.2%	明和町	38	41	-3	92.7%
桑名市	96	124	-28	77.4%	大台町	23	11	12	209.1%
鈴鹿市	97	155	-58	62.6%	玉城町	17	28	-11	60.7%
名張市	73	64	9	114.1%	度会町	10	9	1	111.1%
尾鷲市	12	13	-1	92.3%	大紀町	9	16	-7	56.3%
亀山市	35	49	-14	71.4%	南伊勢町	10	18	-8	55.6%
鳥羽市	10	22	-12	45.5%	紀北町	8	25	-17	32.0%
熊野市	29	24	5	120.8%	御浜町	12	19	-7	63.2%
いなべ市	64	54	10	118.5%	紀宝町	6	20	-14	30.0%
志摩市	38	55	-17	69.1%					
伊賀市	74	96	-22	77.1%	県内不明	22	24	-2	91.7%
木曾岬町	14	22	-8	63.6%	県外・不明	57	84	-27	67.9%
東員町	17	28	-11	60.7%					
菰野町	54	58	-4	93.1%	合計	1,703	2,024	-321	84.1%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。